

知ら咲か



2017 MAY NO.48

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台 URL <http://www.shirasaka8.net/>
連絡先 「知ら咲か」ホームページの“問い合わせ”をご利用下さい。

平成29年度活動計画が承認されました

「知ら咲か」「粗大ゴミ」「青少年育成」の3つの柱で

4月23日(日) 15時よりアヴェルデ管理棟2階集会室で、第5回通常総会が開催されました。事業計画は28年度の活動を引き継ぎ、情報紙「知ら咲か」の発行、粗大ゴミ回収、青少年育成・世代間交流を重点テーマとして取り組んでまいります。実績を進化させるため、全役員が引き続き担当致します。

29年度事業実施方針

① 地域情報紙発行

地域情報紙「知ら咲か」の発行は白瀬川両岸地域8マンションの皆さんの身近な出来事や生活のヒント、豆知識などを取り上げてきました。情報はこの地域にお住まいの方から寄せられたものや取材をさせていただいたものを取り上げています。

この1年間、カラー紙面に切り替えたおかげで、写真をたっぷり掲載してより繊細な情報をお伝えできるようになりました。写真提供いただいても記事になりますので紙面作りにご協力下さい。

なお、カラー印刷で印刷経費が増えました。合本などをボランティア協力いただき、増加分を相殺しています。作業協力いただける方も募集していますのでよろしくお願致します。

② 粗大ゴミ回収

各マンション居住者様宅の粗大ゴミ回収もご要望の多い事業です。本年度も事業経費効率アップに努め会員様の優待特典も検討します。

③ 青少年育成、世代間交流応援

「高齢者が住みやすいまち」はすなわち「子ども達にも住みやすいまち」は、突き詰めれば「全世代が交流できるまち」でもあります。

本年も「夏休み子どもラジオ体操」を応援し、健康で楽しい地域づくりを協力させていただきます。

29年度役員

会則改定が承認され、第9条3の役員任期が「2年」から「1年」に変更しました。従って今回選出役員は29年度の役員となります。1年間よろしくお願致します。

会長	福島 啓介	逆瀬川マンション
副会長	山中 一弘	アヴェルデ
会計	尾川 三代子	逆瀬川マンション
役員	高橋 修	パークマンション
役員	篠原 和豊	アヴェルデ
役員	山口 啓介	アヴェルデ
役員	藤田 浩	地域外協力
役員	八十 庸子	アヴェルデ
役員	田村 美喜男	アヴェルデ
監事		

「知ら咲か」は会費で運営しています。

会費は年会費(4月～3月)となっています。会員継続手続き、新規入会手続きは本号折り込みの払い込み取り扱い表に①会費金額②下表の会員種別(正又は賛助の区分)③住所・氏名を記入し郵便局で払い込み下さい。

種別	会員条件	主体	会費(1口/年)
正会員	会の目的に賛同し入会(議決権あり)	個人	3,000円/年
		団体	20,000円/年
賛助会員	会の事業を賛助するために入会	個人	3,000円/年
		団体	20,000円/年

本号折り込みの払い込み取り扱い表は郵便局のATMで手続きできます。又、振り込み手数料は無料ですのでご利用下さい。尚、入会は任意です。

「知らせましょ・咲かせましょ」
会員継続・入会手続きをお願いします

消防設備の維持管理について

文責 アヴェルデ 都築直幸

宝塚市の消防本部が発表した平成27年度に市内で発生した火災は17件、その内建物火災は10件で、内共同住宅は4件となっております。

さて、私達の住む白瀬川両岸地域のマンションに設置されている消防設備の内、専用部に設置されている設備の維持管理について考えてみたいと思います。

両岸地域の8つのマンションの内「阪急逆瀬台マンション」と「阪急逆瀬台アヴェルデ」は店舗等が併設されているため、消防法では「複合用途防火対象物」と称され、他のマンションと比べ消防設備の設置基準等が厳しく定められております。

1 消火設備
火災が発生した時、消防隊が到着するまでに初期消火を行う設備。

2 警報設備

火災・ガス漏れ等を速やかに報知し、消火活動・消防機関への通報・避難させる等、火災の被害を軽減する設備。(例・自動火災報知器)

消火器



自動火災報知器



3 避難設備

出火時に通常の避難経路が利用できなくなった時に使用する設備。

蹴破り戸 (隔て板)



以上の各設備の機能維持を図るため、定期的に有資格者により点検し、その結果を消防署長に報告することが義務付けられております。又、各マンション毎に任命されている「防火管理者」は、

以下の項目を実施することになっております。

1 消防計画の作成。

2 消火・通報・避難訓練の実施。

3 消防設備の点検整備と消防機関への報告。

4 その他防火管理上必要な事項。

では、前記の防火管理者が行う消防設備の点検整備について考えてみます。

まず、**消火設備**については通常、共用廊下に消火器、消火栓が設置されていますが、自宅でも消火器を備えておくことをお勧めします。

が必要です。(消防設備の点検を専門業者が行った際、その場で不具合箇所の有無を聞くとよいと思います)

避難設備については、火災が発生して玄関からの避難が困難になり、ベランダからの避難が必要になった場合を普段から想定し、隣戸への避難のための「蹴破り戸(隔て板)」、下階への避難のための「避難はしご」等の避難施設・器具を確認しておく必要があります。ベランダは共用部であるため、隣戸等の人が避難路として入ってくることもあるため、利用できるようにはしておくかなければなりません。

消防設備の点検は消防法で決められております。居住者は点検を受け、警報設備等の機能が正常な状態にあるか否かの、確認を受ける必要があります。これは、個人だけの問題でなく、共同生活をする上で当然のことと考えられます。

ここで、初期消火について説明します。

初期消火

フラッシュオーバーが発生する以前に消火すること

*フラッシュオーバー
火災の熱が天井下面に蓄積し、その熱により内装材が過熱され可燃性ガスが発生して充滿し、一定の温度と濃度に達すると、急激な爆発的燃焼を起し、室内が一瞬のうちに炎につつまれる現象。



その時の室温は800〜1000℃に急上昇し、多量の煙と有毒ガスを発生するため、室内は非常に危険な状態になります。

最後に、消防設備の維持管理を行うのは各マンションの管理組合(防火管理者)です。管理会社に任せきりであったり、問題を先送りして解決しなければ、万一の場合、人命の安全と財産保護に極めて重要な問題につながりかねません。消防設備は常に正常に機能できる状態にしておく必要があります。

参考文献

- 大脇賢次著「史上最強よくわかる消防法」ナツメ社
- 防災研究会 FRI 著「消防法の基本と仕組みがよくわかる本」秀和システム

あれ・これ 私の雑記帳 O S 記
ウワーエライコツチャー
交通違反かいな!
罰金かいな!
でもー変な感じやな!

随分前のことになりましたがマイカー通勤で夕方帰宅途中のことです。

国道171号線を茨木方面から宝塚方面に向かって石橋の陸橋道を走っていた時、後方から「前の車は、左に寄って、止まりなさい」と呼んでいるのに気付き、陸橋を下ったところで道路脇に止まり、窓を開けて振り返り向き直りました。パトカーで



パトカー「気が付きませんでしたか?」と問われ、「イヤー、全く気が付きませんでした?」と、「信号無視ですよ!」と。それから、パトカーの後部座席に乗り込み、検問が始まりました。

免許証を提示し、書類をサインし、一通りの手続きを終えました。どうも、手前の信号を黄色で通過したはずが、赤での侵入だった様で・・・!パトカーを降りるとき、「どうも」と言いました。その返事が「有難うございました」と言われ、なんだか変な感じだったので、今でも覚えていて

「これから気を付けてくださいね!」ならわかるのですが! シツカリ罰金とはとられました。トホホ!



これも随分昔です。中津浜線道路を仁川方面に向かって走っていました。小林のスシロー近くの交差点の手前だったと思いますが、警官に止められました。

「何ですか?」と怪訝に思い尋ねると「あそこの赤提灯の店から出てきたやろ!」と指をさして言われたのです。



私は、法事で田舎に帰っていて、その帰りで娘の家に届け物をしに行く途中でした。ガソリンが残り少なくなっていたので給油していこうと思い、赤ちようちんの店の手前の給油所に入り給油をすませて、その交差点にさしかかったのです。それが赤ちようちんと重なって飲み屋から出てきたと思われたのでしょうか。

その旨伝えましたが、息を吐くよう言われました。疑われていたのがわかり、むかつきましたと言われ通り息をはきました。当然のことながら、疑いは晴れました。が、釈然としませんでした。「すみませんでした」とか「どうも」とか一言あつてしかるべきでは・・・!



今度は検問ではないのですが、危険なことですが、つい最近の話です。本場に「ヒヤッ」としました。逆瀬川コープの近くに、阪急電車のガードがあり、歩いていた時です。コープで買い物をし、パネル側の駐車場へ戻る時です。ガード下を歩いていたところへ、乗用車が侵入してきました。私が通り抜けるまで止まってくれるかな?と思いきや停車しないうまま進入してきました。車とコンクリートに挟まれる格好になりました。本当にヒヤッとしたのです。この通路は、10年も前は、殆ど車の通行は無かったのではないのでしょうか?それが最近では多くの車が右往左往します。人の歩行も多く大変危ない状態です。特にお年寄りには危険です。進入禁止あるいは一方通行か規制しないと、本場に危ないと思えますが皆様どのように思われますか?

気をつけよう!
団塊の世代の免許更新
(高齢者講習は早めに申込みを)

70歳以上の方は、「高齢者講習」を受講してしないと免許更新ができません。必ず免許更新までの受講が必要です。

更新の6ヶ月前から受講が可能なのですが、「まだまだ先の事だから」と悠長に構えていると大変なことになります。

高齢者講習は自動車教習所で実施しているのですが、大変混み合っているのが実状です。申し込みは電話で受け付けています。教習所で空き日を教えてもらい申し込みなのですが、かなり先の月までいっぱいのことが多いようです。

受講時期になると案内のハガキが届きますので、受け取る**とすぐ申し込み**ことです。間際になると受講できない可能性もあります。

特にこれからは団塊の世代が70歳を迎えますので、「すぐ申し込み!」というのが鉄則でしょう。

この辺りの教習所には兵庫県自動車学校西宮本校、甲子園自動車教習所、阪神自動車学院、武庫川自動車学園などがあります。

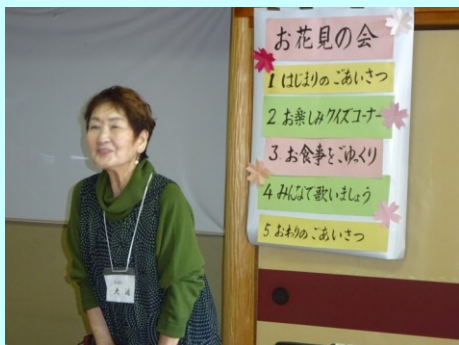
とにかく「**すぐ申し込み!**」を頭に置いておいて下さい。

4月8日(土)、昨日から雨が降り続き、ゆずりは公園でのお花見は難しいかなと思っておりましたところ、集合時間11時、雨は止み青空さえ見えてきました。早速花壇の前で記念撮影。1年前もこの場所で。今年は男性の参加も増え、近隣マンションの方も参加と嬉しいことです。12時からのお食事準備の方々は管理棟にて待機。桜の花も私たちを迎えてくれました。西高前の舗道にはスマイレの姿も。

第83回ふれあいサロン・アヴェルデ 「お花見の会」レポート

4月8日ゆずり葉緑地公園 アヴェルデ管理棟1階集会室





お食事会は和やかな会話がはずみ窓の外から見える桜も笑っているようでした。



管理棟に集合し、お食事会のはじまりです。今日はお弁当とお饅頭です。今日はお弁当と薯蕷饅頭です。お饅頭には、エントランスそばの椿の葉が添えられ、豊かな人生を重ねたスタツフの粋な演出。さすがです。



お食事の後は、腹ごなしのクイズコーナー。春にちなんだクイズに頭をひねり、正解数の多かった方にはご褒美のワインやお菓子がプレゼントされ盛り上がり。「ランドセル」の由来はなんでしよう? 「旬の野菜、グリーンアスパラガス、食べているところは葉? 花? 茎?」 等等。満腹だったお腹も頭を使って少し落ち着きました。このあとは、「みんなで歌いましょう」のコーナー。

愛唱歌集も新しくなり、収録の歌詞も 80 曲。懐かしい歌謡曲、童謡、唱歌。最後まで歌声はつきませんでした。

執筆 N

次回は 5 月 1 日 (月) 新丹波庄へのバス旅行。ご案内をしめお挨拶にお開きとなりました。



上は店舗チラシの薬コーナー広告
左は店舗外観

進化する便利になるコンビニ

先日立ち寄ったコンビニの進化にびっくり。何ととっても日常生活に十分な薬の販売を併設していました。ローソンとニシイチのコラボ店で医薬品の登録販売者が常駐。まだ数軒だけらしいですが今後の展開が楽しみです。少し離れた居住地区にこそ設置して欲しいコンビニです。

(取材 Y)

**逆瀬川マンション
防災さくらまつり開催
2017年4月1日(土)**

ご近所さんの催しです。今年も、「おもち」が最高でした。おいしい「おもち」は洗米が命です。水が白く濁らなくなるまでとことん洗う。そしてたっぷりの水に12時間浸し後はとこと



ん水を切る。洗米の担当者は、毎回それに徹します。それからつき手さんの頑張りで、とてもやわらかくて美味しい「おもち」が出来上がります。今回より防災さくらまつりとして、炊き出しの豚汁を作りました。大震災が起こっても、慌てることなく行動できる様にシユミレーション出来ました。いざの時は、家の中の野菜を持ち寄り作っていきます。大鍋、コンロ、ガスボンベも、準備万端です。具沢山の豚汁も大好評でした。定番の焼きそば、餅入りぜんざい、お抹茶、コーヒ、ビール、と、楽しめました。ご近所さんの顔繋ぎが出来ていれば、助け合いの輪も広がっていく、大きな目的を持つたまつりでした。





白瀬の自然

ユキノシタ (Saxifraga stolonifera Meerbe.)

半日陰地の岩場などに自生する半常緑の多年草です。人家の日陰などに栽培されることも多い植物です。

白い花を雪にたとえ、その下に緑の葉が見えることからこう名付けられたようです。

本州から九州、および中国に分布します。

全体に長毛が密生して葡萄枝は糸状で地上を伸び新株を作る。葉はロゼット状に花が付きま

す。5月から7月にかけて花が付きま

す。花茎の高さは20～60cmでがくが5深裂しています。花弁は5つありますが、上の3枚が小さく濃紅色の斑点があり基部に濃黄色の斑点があり、下の2枚は白色で細長い形になっています。花弁の上3枚は約3～4mm下2枚は約15～20mmです。

花の形が虎の耳を連想させるとして漢名で「虎耳草(こじそう)」とも言うそうです。古くから民間薬や1年中とれる山菜として人々に親しまれてきました。

この地域でも注意深く観察していると生えているところがありますので注意深く観察して下さい。



【編集後記】

4月23日(日)に「知らせましょ・咲かせましょ」の定時総会を開催しました。地域にお住まいで「とにかく楽しく住み続けたい」とか「もしもの時でも助け合ったり支え合えるまちにしたい」等、いろいろな想いを持たれた会員様から活動へのご意見やご提案をお聞きすることが出来ました。今後への糧になるでしょう。

この地域で「想い」だけで繋がっている任意の団体ですが、年を経るに従って多くの方々に支えられていく事を実感することが多くなってきました。顕著に表れているのが情報紙「知ら咲か」への持ち込み投稿記事です。又、取材のご要望も増えています。

まだまだ活動資金やスタッフ面では十分な体制にはなっていないですが、陰で支えていただいている多くの皆さんの声力が力になっています。

今月は新年度の継続及び新規入会の会員会費お支払い手続きをお願いしています。個人様には年3000円とかなりのご負担とはなりますが、想いの実現のため、何卒よろしくお願い申し上げます。

新緑に包まれた5月は、地域の自慢である自然のすばらしさを満喫できる季節です。感じられたことを記事にして投稿下さい。

(S)

会員募集中 (正会員・賛助会員)

いつまでも住み続けられるまちを目指す

地域情報紙で白瀬川兩岸8マンションの月々の情報をお届けしています。お一人では片付けられない「粗大ゴミ回収」や「夏休みのラジオ体操」への協賛等、地域とともに歩みます。

活動は会員様の会費によります。より良い地域を目指しご協力をお願い致します。

「粗大ゴミ回収」時の料金3,000円までは無料特典も用意しています。

会員についての詳細は1面下部を参照下さい。

会員継続・新規入会は本号折り込みの「振り込み用紙」により郵便局でお願いします。

